

個人山行 東北の山

栗駒山・焼石山・森吉山・二つ森・出羽三山

2014年6月15日(日)～20日(金)
参加者：嶋原L、Iさん、山城(記) 計3名

気になる天候は南の方が良さそうなので栗駒山から登ることにした。

新大阪 10:00-12:39 鯖江 SE13:10-16:40 栄 16:50-17:25 中条-23:45 須川湖-
12:45 須川温泉駐車場

6月16日(月) 栗駒山(須川岳) (1627m) 晴れ

源泉湧き流れる横に溶岩の登山道が続いていた。サラサドウダンの花が咲くこの辺は新緑がきれい。所々にある湿原と雪田、名残ガ原には水芭蕉が可憐に群生する。森青カエルの卵、ワタスゲ群落、ヒナザクラ、イワイチョウ、イワカガミ、沢を渡りガレ地を過ぎて湿原の先きに昭和湖があった。

此处からは約350mを登って栗駒山山頂です。眺望は360度 朝日連峰、月山とそびえる。

下山道には雪渓と樹林のなかサンカヨウ、ハクサンチドリ、シラネアオイ等パチリ、パチリと時間がかかる。川の徒渉もあって対岸には『三途の川』と書いてあった。水芭蕉の花畑、次に『賽の河原』を歩き須川温泉に帰って来た。



(栗駒山山頂)

【須川温泉駐車場 6:50-7:08 名残ヶ原-7:44 自然監察路-7:58 昭和湖-8:55 天狗平-9:20
栗駒山-三途の川徒渉点 11:22-賽の河原 12:26-12:40 須川駐車場 5時間40分】
仙人水で給水-14:50 ダム 14:56-15:25 尿前(しとまえ)-林道-中沼駐車場

6月17日(火) 焼石岳 (1547.9 m) 晴れ

登山道はいきなり難路だが新緑に染まる中沼、上沼の景色は美しい。リュウキンカ水芭蕉の花畑が続き花の名山で知られている。雪渓を過ぎると真っ白な水芭蕉イワギキョウ、気がつけば沢筋を歩いていた。地元の人には長靴です。登山口から130分で水場(銀名水)に着く。アカヤシオが優しげに咲いていた。



(ミズバシヨウ)

目の前に雪をしっかりと纏った横岳、この山腹のトラバースはアイゼンを着ける。

沢筋になり時に雪渓が沢に乗っていたり、支沢と合流する地点は水量もあり慎重に徒渉する。

平地で広い広いお花畑『姥石平』に出た。ヒナザクラ、ハクサンイチゲ、チングルマ、シオガマらが「今でしょう」とばかりに咲く。山頂への道も色とりどりの花が迎えてくれた。



(尿前沢源流)

【中沼登山口 5:30-6:10 中沼・上沼 6:35-7:40 銀名水 7:50-9:15 姥石平-9:29 泉水沼-9:50
焼石岳山頂 10:05-14:00 中沼駐車場着 8時間30分】 阿仁ゴンドラ駐車場
19:30 着

6月18日(水) 森吉山(1454.2 m) 晴れのち曇り

森吉山。ゴンドラは9時始発、それまで山菜を採りに車で約20分～山吹とワラビを収穫した。

ゴンドラは山頂駅までに山を二つ超える1800円はお値打ちがある。今日は『らくらくコースです』。山頂駅からはシラネアオイ、ヒメイチゲ、ヒナザクラ等の咲く花の道だった。森吉山山頂への途中に『熊よけの鐘』を鳴らします。山頂から秋田駒ヶ岳、八幡平が眺められる。

森吉神社へ廻る。神社の隣りに避難小屋がある。その後ろに巨岩の冠岩、そしてドウダン、ハクサンチドリ、キスゲ等が周回路に咲いていた。花いっぱいの森吉山でした。

【ゴンドラ山頂駅 9:40－前岳一分岐－避難小屋－11:12 稚児平＝
11:30 森吉山山頂 12:30－12:55 神社一分岐
＝ゴンドラ下山駅 13:40 4時間】



(ヒナザクラ)



(森吉山山頂)

6月19日(木) 二つ森(1186 m) 曇り～晴れ

昨夕、二つ森登山口に17:20着 先客は70代男性。箱根小田原の昆虫館で虫の研究をしているそうだ。虫集めに来て10日目で車には発電機、虫よせボードなどその他色々積んでいる。風体は洒落た仙人風。「まあ一杯」と誘い車座で話しも弾んだが虫が寄ってくる。見ると毛虫を撫でさすってる。日が暮れかけ「仕事」と車で走り去った。この後私達は見事な夕陽を見る。避難小屋は清潔で快適に過ごせた。

19日 朝スタート5:45 小屋の横から登る。途中に展望所があるが生憎のガスで真っ白、山頂も眺望できず。隣の真瀬岳への道は見当たらない。下山して林道からも入り口を捜すが不明で断念。

【登山口 5:45－6:35 二つ森山頂－7:20 登山口 1時間35分】

観光

二つ森から下った所は夕日の名所でもあり、奇岩が林立する深浦海浜を散策。
白神山地の湖めぐり

6月20日(金) 出羽三山(月山、湯殿山、羽黒山) 晴れ

月山駐車場でテント泊、夜中ぱらぱら降ったが4時頃には止んでいた。

月山ロープウェイは切换え時に不具合が見つかり7/中まで運行停止となっていた。しっかり雪山。あんなこんなで観光出羽三山巡りとなる。湯殿山では湯の流れる岩山歩き、そして羽黒山は約2400の石段を登りつめ荘厳な奥の院にたどり着く。三山は現在、過去、未来とのことです。良き山行でした。

九州に続き東北も、また良い山行をさせて戴きありがとうございます御座いました。

長い長い運転でした。本当にお疲れさまでした。



(羽黒山本宮)